

みどりの

Midori no Tohoku

東北

No.253

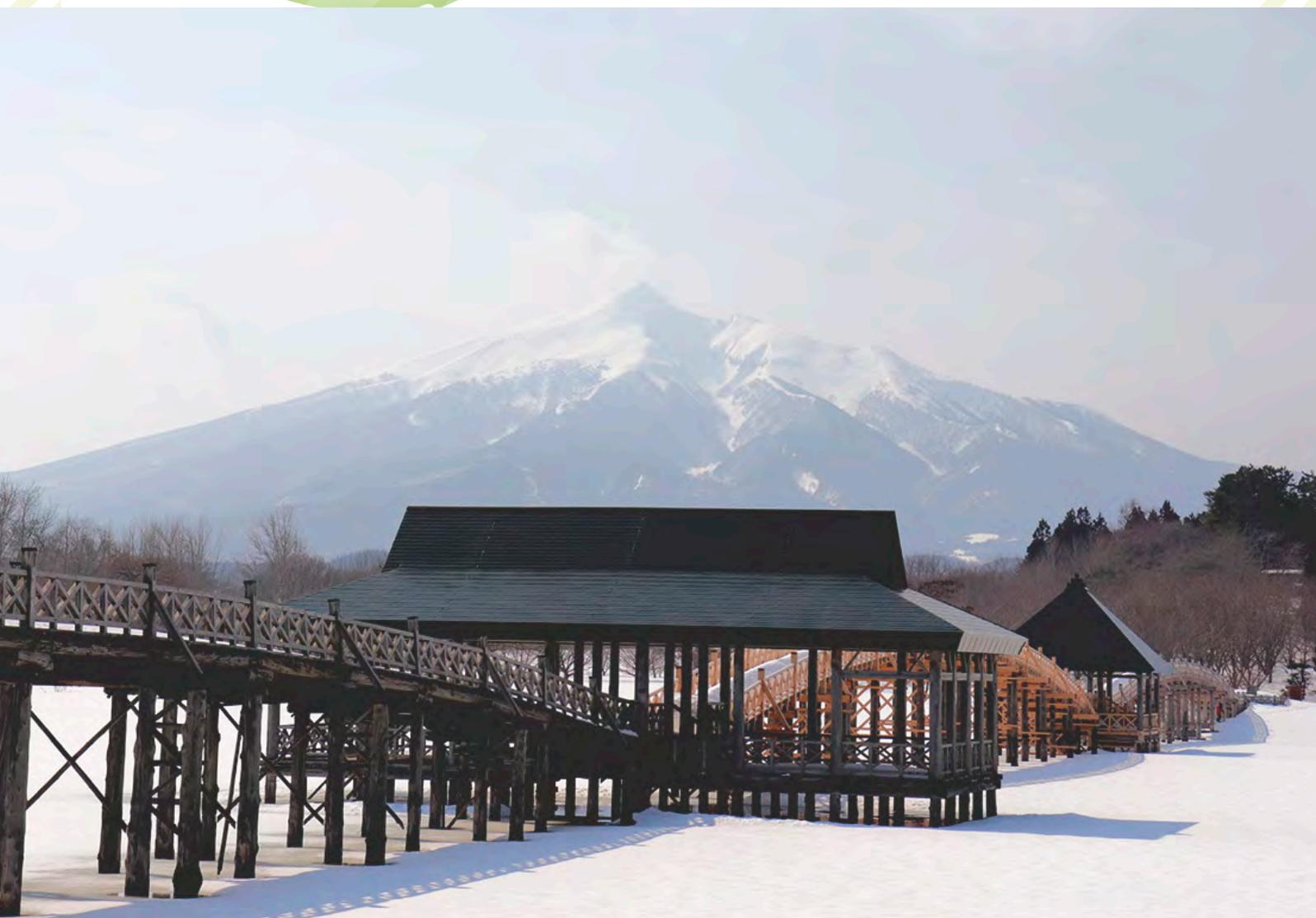
令和7年 2025.4

林野庁 東北森林管理局

Tohoku National Forest Regional Office

CONTENTS

地域発NEWS	1~4
国有林野所在市町村の魅力紹介	5~6
特集コーナー	7
使える! 行政情報&	8
研究・技術の参考情報	
地域のこの人	9
東北森林管理局の管内で	10
予定されているイベント情報	



鶴の舞橋（青森県北津軽郡鶴田町）[提供：津軽森林管理署金木支署]

青森県産の「ヒバ」を用いられて作られた「鶴の舞橋」は全長300mの日本一長い木造の三連太鼓橋。岩木山の雄大な山影を湖面に美しく映す「津軽富士見湖」の兩岸を繋ぐ橋です。

地域発NEWS

(治山・林道事業の取組)

各(支)署・センターでは、集中豪雨や台風等により被災した山地の復旧整備、機能の低下した森林整備等を推進したり、森林の整備・保全や林産物の供給等を効率的に行うための路網整備を推進したりしています。

流木災害対策について

津軽森林管理署

青森

近年、山腹崩壊に伴い土砂とともに樹木が流下し、被害を拡大させる流木災害が発生しています。そのため、山地災害が発生するおそれのある地域において、流木や土石流の発生を抑制する治山施設整備等により災害発生の危険性低減のため予防対策を推進しています。

当署管内にも、平川市葛川沢で平成3年に施工した「鋼製スリット谷止工」があります。

スリット谷止工は、平常時の比較的粒の細かい土砂は下流へと流し、土石流発生時には巨礫^{きよれき}や流木を捕捉して下流への流出を未然に防ぐ機能があります。

令和4年8月の豪雨時には、土石流とともに流木が発生したものの、「鋼製スリット谷止工」により、土砂・流木を抑え下流への流出を防ぎました。対策が効果を発揮したと言えますが、このままの状態では再び大雨となった際に対応できないため、令和6年度、堆積した土砂と



スリットが土砂・流木を捕捉



除去後

流木を取り除く工事を行いました。除去した土砂は約770m³、流木は約9.8tとなり、その量からも改めて治山施設の重要性を実感しました。

このように、治山施設の整備により災害発生時には下流部への影響を抑えた溪流においても、今後再び効果を発揮するよう、維持管理に努めています。

南三陸町と石巻市を繋ぐトサ沢林道

宮城北部森林管理署

宮城

国有林では、森林計画に基づき、持続可能な森林管理を実現するため、森林の整備や保全、木材の伐採や運搬を行うための林道を作設しています。

その一つとして、当署では「トサ沢林道」の新設工事を令和6年から2年にかけて実施しています。この林道では、路面に長期的な路盤の強度が期待でき、リサイクル材であることから、省資源や省エネルギーの観点からも環境への負荷が低減される、鉄鋼スラグと呼ばれる資材を使用しており、通常の碎石を敷いた林道より安心して通行ができる林道となっています。

また、南三陸町の公道と石巻市の公道を繋ぐこの林道は、国道等の公道が災害の影響で急に通車できなくなった場合など有事の際に、海岸に沿った公道の代わりとしての避難や復旧支援のための一般車両の通り道となる代替路の役割を担うこともできます。

森林を健全に整備する目的に加えて、いつ発生するか分からない災害時には避難路や代替輸送路にもなる林道があることで、多くの人命や地域の生活を支えることができるのではないかと考えています。



公道を繋ぐトサ沢林道(工事中)

地域発NEWS

(森林整備等の取組)

各(支)署・センターでは、植栽、保育、間伐等の森林整備を適切に行うことで、健全な森林を造成し、資源の循環利用を推進したり、地域の木材の安定供給体制を構築するため、製材・合板工場等の需要者と協定を締結したりしています。

多様な森林づくりを目指して

三陸中部森林管理署

岩手

戦後に植えられたスギは、50年以上がたち、主伐期を迎えています。国有林では、5年ごとに今後の森林施業の計画を立てていますが、当署では、計画の作成にあたり、地形などの自然条件や社会的条件を踏まえ、積極的な主伐・再造林を進める区域をつくっています。一方、林道から離れている区域や急傾斜で林業の生産性が低い区域については、積極的な森林施業を行わずに広葉樹林化を進めるなどしています。また、大きな沢の周辺などは溪畔林として水源の保全や、生物多様性に配慮するなどし、多様な森林づくりを目指しています。

この計画に基づき、令和5・6年度、陸前高田市矢作町の国有林約36haにおいて、皆伐・間伐・択伐・再造林の区域を設定して施業を行いました。民家等に隣接する区域では皆伐を避けて、間伐区域を適宜設定するなど、林地保全に配慮しました。また、林道から離れた山の上方では、針葉樹の択伐を実施し、広葉樹林化を進める区域としました。更に、当該地域はシカが多く生息することから、再造林ではシカに食害されにくいカラマツを植栽しました。

今後も、地域に応じた森林施業を行うことで、多様な森林づくりを進めていきたいと思いをします。



地形に配慮した森林施業後の様子

木のすべてを有効活用

庄内森林管理署

山形

豪雨や猛暑といった異常気象が年々私たちの生活の中にはっきりと表れるようになっていきます。この急激な気候変動を食い止めるために、世界中で「カーボンニュートラル」を目指す取組が活発になってきました。

その中でも注目される取組の1つが、木質バイオマス利用です。木質バイオマスは、間伐材のほか樹木の伐採や造材のときに発生した枝、葉などの林地残材、製材工場などから発生する樹皮やのこ屑などがあります。燃料用途としては主に木質チップや木質ペレットに加工され、公共施設や発電所等の施設でエネルギー利用されています。

当署管内の海岸林では松くい虫被害が拡大し、多くのマツが枯れるなどの被害を受けています。このため海岸林の被害木を伐倒・破碎し、その中にいるマツノマダラカミキリの幼虫を物理的に駆除する事業を行っています。破碎する被害木は、バイオマス燃料として活用されています。

木質バイオマス利用が増えると、燃料材の調達が不足するとの予測があり、林地残材の一層の活用が欠かせません。木質バイオマスの利用を広げるためにも、今後の需要の動向を見ながら林地残材を有効活用できるよう検討していきたいと思いをします。



林地残材等

地域発NEWS

(病虫獣害対策・森林生態系保全等への取組)

各(支)署・センターでは、希少な高山植物や生態系への脅威となる深刻な病害虫や動物による森林被害への対策を推進したり、森林生態系の保全・管理や自然再生、希少な野生生物の保護等をしたりしています。

センサーカメラで森林被害の謎を探る!

秋田

米代東部森林管理署

森林づくりは自然を相手にしていることから、気象害や病虫害といった被害を避けることができません。シカやクマなどの野生動物による鳥獣被害もその一つで、令和6年度に当署管内で植付した一部の苗木が土から引き抜かれるという被害が発生しました。

現地を観察すると、苗木の新芽が食べられているといった形跡はなく、目についた苗木をただ引き抜いているようでした。そしてなぜか人が植えた苗木だけがそのような被害にあっており、自然に生えてきた小さな更新樹種への被害は見られませんでした。

現地の状況から野生動物による被害と考えられますが、何の動物がどのようにして苗木を引き抜いたのかは不明です。

そのため、被害が発生した箇所の同流域内で令和7年度に植付する箇所にセンサーカメラを設置して、広くモニタリングすることにしました。今後は撮影された写真をもとに、加害動物の特定と森林被害対策について検討していきたいと思えます。



国有林内に設置したセンサーカメラ

自然環境・森林資源を次代に繋ぐ

山形

山形森林管理署最上支署

当支署が管轄している最上地域は、総面積の約8割を森林が占める自然が豊かな地域となっています。森林の74%が国有林であり、最上川各支流の源流部など重要な水源地帯に位置しています。

林業が盛んな地域である一方で、良好な自然環境も色濃く残しており、希少猛禽類であるクマタカなどの多様な野生生物も生息しています。

クマタカなどの保護管理、森林施業等の調整を目的として、営巣地周辺での生息状況等の確認・調査を毎年度行っています。その結果をもとに、鳥類の専門家から助言をいただき伐採作業時期等の調整を行い、繁殖・子育ての妨げとならないよう森林づくりを行っています。

また、国有林の里山広葉樹林は薪炭共用林として地域住民が利用してきました。しかし、エネルギー事情の変化などにより薪や炭の利用は減少し、多くの薪炭共用林は未利用のまま放置されている状況です。そのため、地域で需要のある菌床きのご栽培に使用する「おが粉」等への供給を通じ、多様性に富んだ里山整備に繋がる方策を検討しています。

貴重な自然環境と資源を次代に継承できるよう今後も適正な森林施業に努めていきます。



クマタカ幼鳥(左)、もと薪炭林(右)

地域発NEWS

(ふれあい・管理・総務等の取組)

各(支)署・センターでは、森林環境教育のプログラムの整備やフィールドの提供などによる「森林環境教育」の取組を推進したり、観光資源としての活用等を通じて国民に開かれた管理経営を推進したり、地域産業の振興や住民の福祉の向上等に貢献するために、地元住民等に対して国有林野の貸付を推進したりしています。

森林のつながりをもっと身近に!

青森

青森森林管理署

当署では、ふれあい体験などの行事を年間10件以上行っています。その中でも特に力を入れているのが、地域の小中学生を対象とした「森林環境教育」です。森林環境教育とは、森林内での体験などを通じて、森林と人々の生活や環境についての理解や関心を深める取組のことです。

令和7年2月、外ヶ浜町立蟹田小学校の理科の授業に職員が参加し、「森林や林業が自分たちの生活とどう繋がっているのか」をテーマに、森林と水・空気・生物・生活との関わりの4つを各班で調べるサポートを行いました。外ヶ浜町は、約9割を森林が占めている、津軽海峡と陸奥湾に囲まれた自然豊かな町です。自分たちの普段の生活と、これらの関わりについて考え、意見を出し合い、発表することで、それぞれの思いを共有することができました。この授業の学びが、中学校へ進学した後に実施する職業体験で、森林や林業が私たちの暮らしにいかに役立っているか、さらなる理解へ繋がると考えています。

当署では、これらの取組を通して、地域の子どもたちが将来に渡って森林・林業に関心を持ち続けてもらえるよう、引き続き応援していきます。



調べる生徒たちをサポート♪

森林づくりの大切さを学ぶ

山形

置賜森林管理署

当署では、小国町が実施する森林環境教育「白い森づくり体験事業」の一環として、地元の小国小学校5年生を対象に町や森林組合と連携した森林教室を毎年開催しています。

例年は植樹などの林業体験を行っていますが、令和6年度はあいにくの雨のため、屋内での開催となりました。それでも子どもたちに少しでも山の雰囲気を感じてもらいたいと思い、スギのコンテナ苗木や、苗を植える「ディブル」という道具を教室に持ちこみ、実際に触れてもらいました。子どもたちは「トゲトゲ」「湿っている」「道具が意外と重たい」「土が付いた!」などと興味津々で、五感を使って学び感じている様子でした。

次に、森林のはたらきや地域の森林について説明すると、うなずいたりノートをとったりしながら熱心に聞いて、森林についてのクイズにも元気よく手を挙げて答えてくれました。



苗木に触れ興味津々の生徒たち

また、森林づくりを学べるカードゲーム「ZORING」では、大盛り上がりで森林づくりや森林保護について楽しく学んでいただきました。

今後も地域の子どもたちに森林への理解と関心を深めてもらえるよう、引き続き森林環境教育に取り組んでいきます。

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。



岩手県岩手郡葛巻町

岩手北部森林管理署

人口 5,294人 (R7.1.1現在)

面積 434.961km²

市町村の木 シラカバ 市町村の花 ハギ

北上高地のまっただ中に位置し、標高1,000メートル級の山々に囲まれた高原風土の漂う酪農と林業の町です。

葛巻町では、自然の恵みを生かした「ミルクとワインとクリーンエネルギー」に取り組み、21世紀の地球規模での課題である「食料・環境・エネルギー」の問題解決に貢献しながら、発展的な状況の構築に努めています。



くずまき高原牧場の乳製品

町の基幹産業である酪農業は、乳牛約8,000頭、肉牛約2,000頭が飼育されており、「人より牛が多い町」です。また、乳牛飼育頭数及び牛乳生産量が東北第1位の、「東北一の酪農郷」でもあり、乳製品の品質は高く評価されています。



くずまきワイン各種

(株)岩手くずまきワインでは、「良いワインを造るには良いぶどうから、良いぶどうを造るには良い土づくりから」という方針のもと、良質な土壌から生産される高品質な山ぶどう主原料としたワインを製造しています。白樺林で知られる、県立自然公園「平庭高原」にある工場は、ツンと突き出た屋根と駐車場にあるワイン樽型のトイレが目印となっており、工場内に入ると、山ぶどうのフルーティで芳醇な香りに包まれます。工場隣接の森のこだま館ではワインと食事のほか、山ぶどう染めなどの体験も可能です。



上外川高原の風車

町の南に位置する上外川高原には、34基の風車が設置されており、町の消費電力の3倍以上の電力が発電されています。



くずまき鍋

葛巻町の美味しいものがギュッと詰まってくずまき鍋。1人前のオリジナル南部鉄器で提供されるこの

鍋は、町内の飲食店6店舗で提供されており、店舗ごとにそれぞれ違った味わいを楽しむことができます。

「ミ・ワ・ク (魅惑)」あふれる葛巻町！
皆様、ぜひお越しくださいませ！

お問合せ先：葛巻町いらっしやい葛巻推進課 Tel. 0195-66-2111

より詳しい市町村の魅力はこちらから→



国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。



秋田県美郷町

秋田森林管理署

人口 17,434人 (R7.1.1現在)

面積 168.32km²

市町村の木 赤松

市町村の花 ラベンダー

秋田県の南部、仙北平野南東部に位置し、町の東側は奥羽山脈を境に岩手県に、南は横手市、北・西は大仙市にそれぞれ接しています。森林資源が豊富で、町の面積のほぼ3割が国有林です。

美郷町は旧千畑町、旧六郷町、旧仙南村の3町村が「平成の大合併」では秋田県内初として、平成16年11月に誕生し、令和6年11月に20周年を迎えました。

美郷町と大仙市にまたがる「真木真昼県立自然公園」には標高1,000~1,200m級の高峰がそびえ立ち、国有林内にある真昼岳の山頂からは仙北平野を一望できます。季節により様々な高山植物や紅葉などの景観が楽しめ、登山の名所となっています。



真昼岳

環境省の名水百選に選定された六郷湧水群は、林野庁の「水源の森百選」、秋田県の「守りたい秋田の里地里山50」の認定を受けた七滝を水源としています。清水（湧水）は、確認されているものだけで114か所あり、その豊かな水は観光のみならず、飲み水や水場として人々の日々の生活に密着し親しまれています。

「キャペコ清水」「ニテコ清水」「馬洗い清水」など、おもしろい名前もあるので、皆さんも探索し

てみてはいかがでしょうか。



六郷の湧水

ラベンダー園では6月上旬から花が色付き、美郷町の初夏を彩ります。町のオリジナル品種であるホワイトラベンダー「美郷雪華」を始めとする約2万株の花で、辺り一面が覆い尽くされます。



ラベンダーまつり

2月中旬には国指定重要無形民俗文化財の「六郷のカマクラ」が迎えてくれます。小正月の伝統行事で、六郷地区が南北に分かれて勇壮に竹を打ち合う「竹うち」は、無病息災や豊作を祈願します。



「六郷の竹うち」

お問合せ先：美郷町商工観光交流課 Tel. 0187-84-4909

より詳しい市町村の魅力はこちらから→



令和6年度森林・林業技術交流発表会の開催 (その2)

技術普及課

【中学・高等学校の部】～優秀賞～

『ウルシから学んだもの』

青森県立五所川原農林高等学校
対馬さん、杉田さん、蝦名さん

〈発表内容〉

令和3年度から県の「TSUGARUうるし造成事業」に参加した経験を通じ、ウルシについてさらに深く学ぶ



杉田さん、対馬さん、蝦名さん

ため、目標及び計画を立てた上で、ウルシに関する調査やウルシ掻き現場の見学、ウルシでの枺づくり、就労継続支援B型事業所での林福連携事業への参加等を行った。今回の活動を通して、林業を守るとは環境を守ることであり、環境を守るとは林業を守ることであると学びが得られた。

〈審査員からの評価〉

今回の活動が林業を超えて地域社会や人との繋がりを作ることが非常に大きな成果をもたらしていることが良かった。

【日本森林技術協会理事長賞】

『航空レーザデータ どう使う?』

岩手南部森林管理署遠野支署
佐野さん、小柳さん、吉永さん

〈発表内容〉

遠野支署では、収穫調査の効率化に向け令和5年度から航空レーザデータの取得を始めている。その中で、



小柳さん、吉永さん、佐野さん

レーザデータと収穫調査結果等との比較を行ったところ、レーザデータには樹種の誤りが存在することが分かり、この誤りを修正することにより、生産事業の収穫調査にレーザデータを利用することが可能であることが分かった。

〈審査員からの評価〉

収穫調査の効率化に有効な取組であるため、今後もレーザデータの検証を継続し、活用に向けた精度の向上に努めて欲しい。

【日本森林林業振興会会長賞】

『二次元バーコードを活用した木材の価値向上への取組』

米代東部森林管理署 利光さん

〈発表内容〉

高品質ブランド材である[㊦]国(まるこうまるこく)秋田杉は、天然秋田杉のブランド力に追い付いていない



大水さん、利光さん

状況にあるため、二次元バーコードを利用して産地等の情報を付加することで、ブランド価値の向上を目指した。今回の取組では一部の購入者の購買意欲を促すことが分かり、購入の際にユーザーが重視する情報についても把握することができた。

〈審査員からの評価〉

スマートフォン等の機器が普及していく中で、二次元バーコードを活用するという先取りをした着想が非常に良い。

【東北森林管理局林政記者クラブ賞】

『国有林の巨木を活用した地域振興への貢献～白神山地のシンボル「マザーツリー」の枯死から後継木の選定・発表まで～』

津軽森林管理署 武田さん、猪股さん

〈発表内容〉

白神山地のシンボル「マザーツリー」の枯死を受け、国有林として地域振興に寄与するため、地元自治体である西目屋村の協力のもと新たなシンボルツリーを選定し、一般公募により呼称を募集した結果、「白神いざないツリー」と決定した。



猪股さん、武田さん

〈審査員からの評価〉

プレスリリース等情報発信の時期を考慮したうえで計画的に実施していたことが非常に良かった。

最後に星崎審査委員長より、「年々各発表の内容が洗練されてきており、その熱意の高さに感心した。今回の取組を今後の業務にぜひ活かして欲しい。」との講評をいただき、2日間の発表会を終了しました。

使える!

行政情報&研究・技術の参考情報

森林・林業に関して役立つ行政の情報や研究技術情報を紹介しています。

市町村の森林・林業行政への 技術支援

国有林野事業では、森林管理署等と都道府県の森林総合監理士等の連携による「技術的援助等チーム」の設置等を通じ、民有林の人材育成支援に取り組むとともに、地域の林業関係者の連携促進や「市町村森林整備計画」の策定とその達成、森林経営管理制度の運用に向けた支援等を行っています。

このうち、国有林として全国で実施していく市町村の森林行政への支援の取組等について、「国有林（森林管理局・署等）による市町村森林行政支援事例集」を作成し、林野庁ホームページで公表しています。

掲載されている事例は一例となりますが、国有林野事業職員向けの基礎研修への参加や、計画策定に向けた調査の手法、林業技術に関する現地検討会、ドローンやICTの活用など、地域のニーズに応じて様々な形での支援が可能です。

森林行政について、特に技術的な面で課題を抱えている場合は、ぜひこの事例集を参考にさせていただければと思います。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/keieikanri/attach/pdf/sinrinkeieikanriseido-192.pdf>



国有林（森林管理局・署等）による市町村森林行政支援事例集は、こちらから↓



雪どけ時期の山地災害に 注意しましょう

春が近づくと気温が上がり、日差しも強くなるため、雪どけが進んで地すべりや斜面崩壊といった山地災害のリスクが高まります。これは、雪どけ水が地面にしみ込み、地下水位を押し上げることで斜面が不安定になるためです。その影響で、雨が降っていなくても山地災害が起こることがあります。1997年5月、秋田県の澄川温泉では、雪どけが原因で大規模な地すべりが発生し、近くの温泉施設が大きな被害を受けました。雪どけによる山地災害の予測はまだ難しく、適切な防災対策を講じる上で、重要な課題となっています。

最近の研究では、フェーン現象（山を越えて暖かくて乾いた風が吹く現象）が発生すると、雪どけが急速に進み、山地災害のリスクがさらに高まることが分かっています。また、雪の少ない地域でも注意が必要です。春に特有の日中の暖かさと夜間の冷え込みにより、地表の土が凍結と融解を繰り返すと、地面がゆるみ、斜面崩壊や落石が起きやすくなります。

雪どけが進むこの時期は、最新の防災情報をチェックするとともに、斜面のひび割れや水のしみ出しなど災害発生の予兆がないか注意しましょう。



雪どけによって発生した
1997年5月の秋田県澄川温泉の地すべり

御関心のある方は、最寄りの森林管理署等までお問合せ下さい。

ご関心のある方は、森林総合研究所東北支所 (TEL:019-641-2150)へお問合せ下さい。

地域のこの人

森林や林業の仕事の魅力とは?!
林業業界で働く人と国家公務員「森林官」や森林
管理署等で働く人の紹介です。

林業のプロを目指し研鑽の日々

岩手

岩手県国有林造林生産請負事業協議会
株式会社山下組 鎌田 和明さん

私の勤務する株式会社山下組は、長年建設業を営んできましたが、今から10年前事業の多角化を図るため林業に参入しました。当社の主業種である建設業において、国有林の治山・林道事業を受注している事から、国有林の事業で大きなウェイトを占める素材生産事業へ参入することとしたものです。

私は30歳で帰郷して林業に就くとき、地元の豊富な森林を活かして地域を元気にしたいと思い、株式会社山下組へ入社し10年が経ちます。

入社当初から林業に携わり、会社の中で林業部門の存在感を示したいという思いで、林業のプロと言われる人達から話を聞き、作業現場を見せてもらう等研鑽の日々を過ごしています。

林業は、育林、木材生産、治山、林道、環境保全等仕事は幅広く奥も深く、私がこれまでに身に付けた知識はほんの一部に過ぎません。それでも素材生産の作業方法等の見直しにより、安全で高効率な作業方法を模索しながら作業を行い、計画どおり仕事が進み、積み上がった丸太を見ると大きな充実感が得られます。

広大な自然の中で人と機械が一体となって働く林業に興味のある若い方、一緒に働いてみませんか。



本社敷地内 貯木場にて

クリーンな下北半島

青森

下北森林管理署東通森林事務所
首席森林官 虻川 穂孝さん

よく下北半島をマサカリの形に例えますが、私の勤務する東通村はマサカリの刃と反対側の背の部分にあたります。

東通村には下北ジオパークのエリアに認定されている猿ヶ森砂丘が、太平洋側に南北約17km、東西最大2kmにわたって続いています。猿ヶ森砂丘では約2000年前に埋まったとされるヒバの埋没林を見ることができます。

また、太平洋に突き出た尻屋崎周辺では寒立馬^{かんだちめ}というお腹がポッコリした馬が放牧され、のどかな風景が広がるほか、レンガ造りの灯台としては日本一の高さを誇る尻屋崎灯台が見守っています。

当森林事務所の管内では脱炭素化による再生可能エネルギーの普及のため、風力発電の施設の設置が増え、それに伴う送電線が整備されています。これらの多くは事業者が国有地を貸付けしており、貸付地が適正に使用されているか管理するのも仕事のひとつになります。その現場からみる景色は綺麗な箇所が多く、下北半島に立ち並ぶ風車はとても絶景です。

東北森林管理局管内には四季折々の様々な景色が無数にあります。皆さんも国有林と一緒に働き、まだ見たことのないあなただけの景色を探してみませんか。



貸付地の管理

東北森林管理局の管内で予定されている

イベント情報

青森県

4/26~11/2 **白神の森遊山道
トレッキングガイド**
(土) (日)

白神山地を楽しむトレッキングコース
(土日限定・要予約)

主催 鱒ヶ沢町

4/27 **あおもり春
フェスティバル**
(日)

開港400年を迎える青森市のキック
オフイベントなど盛大に開催

主催 青森春フェスティバル実行委員会

**4月
下旬** **5月
月上旬** **蟹としろうお祭り**

シロオヤトゲクリガニなど蟹田の春
の名物を堪能できる

主催 外ヶ浜町

5/17~21 **大鱈温泉
つつじまつり**
(土) (水)

温泉街を見下ろす茶白山公園に
15,000本以上のつつじが咲き誇る

主催 大鱈温泉観光協会

岩手県

4/24 **「CYMBALS」
オープン!**
(木)

ふれあいランド岩泉がリニューアル!
コテージやレストランも

主催 (株)岩泉リゾートパートナーズ

4/26 **日高火防災
ひぶせまつり**
(土)

古趣豊かな音曲と、雅びなはやし屋
台、豪華絢爛な一大絵巻

主催 奥州市商業観光課観光物産係

5/1~5 **春の藤原まつり**
(木) (月)

華やかなおまつり、特に3日目の「源
義経公東下り行列」が圧巻

主催 (一社)平泉観光協会

5/4~5 **毘沙門まつり・
全国泣き相撲大会**
(日) (月)

豆力士たちのユニークな決まり手
で、会場は笑顔に包まれる

主催 毘沙門まつり実行委員会

宮城県

4/25~30 **春の洋らん展
in村田**
(金) (水)

町内の洋蘭農家がカトレアを中心と
した洋ランの展示即売

主催 道の駅「村田」物産交流センター

4/27 **春の検断屋敷まつり**
(日)

材木岩公園内にある検断屋敷で舞
台芸能などのイベントが開催

主催 白石市

4/29 **親子ハイキング
(ネイチャーゲーム)**
(火)

親子ネイチャーゲームを楽しみなが
ら野鳥の森を散策

主催 蔵王自然の森自然観察センター

5/5 **かくだ宇宙っ子まつり**
(月・祝)

ロケットの実物大模型がある公園を
会場に子供向けイベントを開催

主催 角田市

秋田県

4/10~30 **能代公園春まつり
(さくら)**
(木) (水)

能代市街、米代川から続く日本海、
白神山地の眺望ができる

主催 能代観光協会

4/13~5/5 **桜と菜の花まつり**
(日) (月)

「桜・菜の花ロード」全長11kmの桜
の木と菜の花を楽しめる

主催 大湯村

4/15~5/6 **きみまち阪桜まつり**
(火) (火)

「恋文ポスト」や屏風岩越しに見る
桜は非常に美しい

主催 ニッ井町観光協会

4/25 **松館天満宮三台山
獅子大権現舞**
(金)

湯立ての神事として作占いの儀や湯
浴みの儀が見所

主催 鹿角市(松館天満宮舞楽保存会)

5/1~31 **能代公園春まつり
(つつじ)**
(木) (土)

赤や紫、白など14種類、約3400株
のつつじを楽しめる

主催 能代観光協会

5/7~31 **きみまち阪
つつじまつり**
(水) (土)

赤やピンク、白など2500株のツツジ
がさまざまに咲き誇る

主催 ニッ井町観光協会

5/14~15 **からめ節金山踊り**
(水) (木)

鉾山の守り神である両社山神社祭典
で奉納踊りが行われる

主催 鹿角市(尾去沢からめ節保存会)

5/17 **嫁見まつり**
(土)

色鮮やかな花嫁衣装に着飾って夫と
ともに神社の参道を歩く

主催 能代観光協会

山形県

4/12~20 **しらたか古典桜の里
さくらまつり**
(土) (日)

白鷹町には樹齢500年を超えるエド
ヒガン「古典桜」が点在

主催 しらたか古典桜の里さくらまつり実行委員会

4/26 **音楽の絵本
～フェアリーテール～**
(土)

絵本の中に入った気分で、動物たち
による生の演奏を楽しめる

主催 米沢市市民文化会館

4/29~5/3 **米沢上杉まつり**
(火) (土)

謙信と信玄の死闘が現代に蘇る戦
国絵巻。火縄銃の迫力に大歓声!

主催 米沢四季のまつり委員会

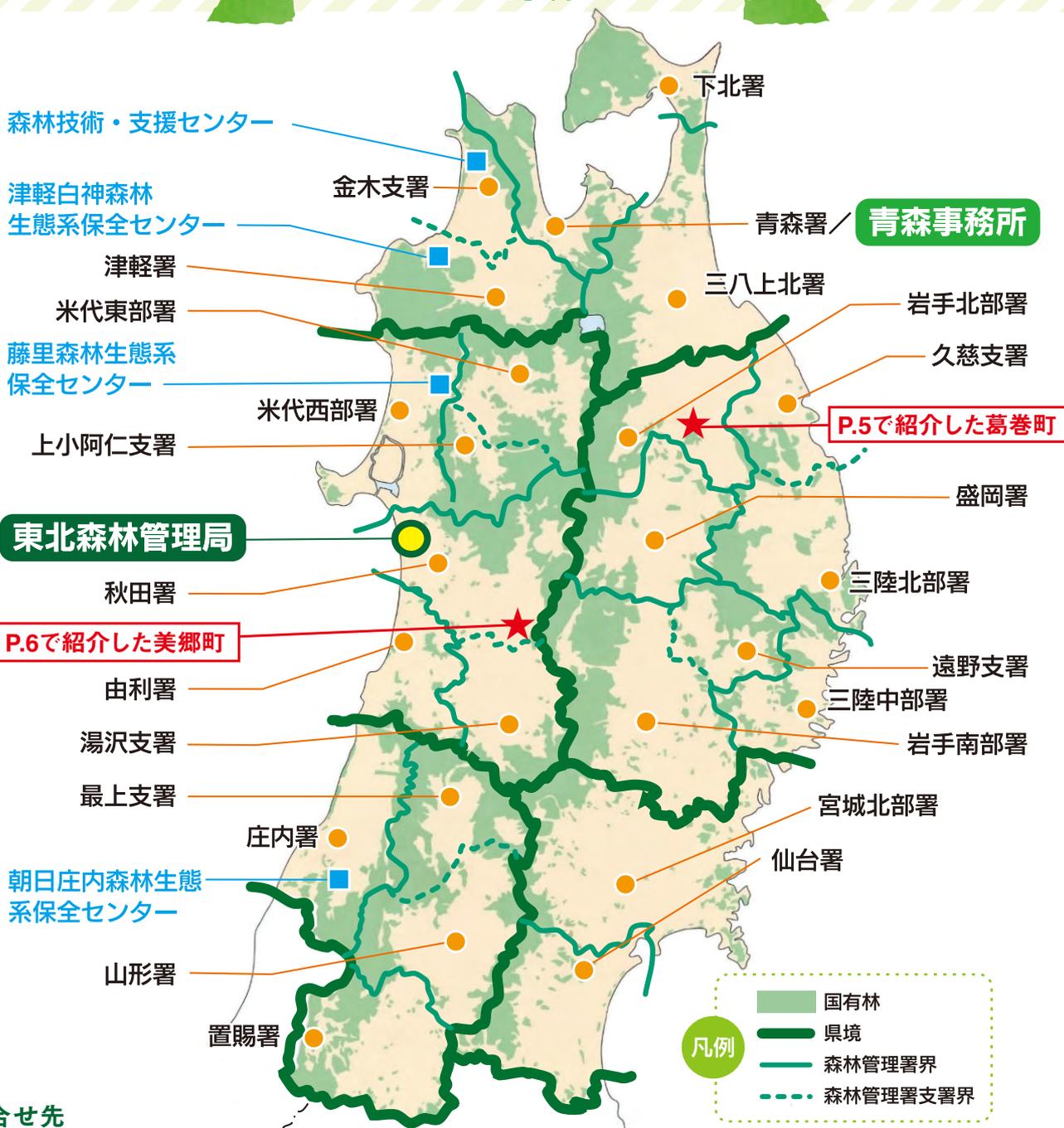
**4月
下旬** **5月
月上旬** **ヤナ開きまつり**

日本一の規模を誇るヤナ場に150匹
の鯉のぼりが春の最上川を泳ぐ

主催 (一社)白鷹町観光協会

東北森林管理局マップ

広報誌「みどりの東北」スマートフォン対応版はこちら↓



お問合せ先

青森県	青森事務所	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-2117	宮城県	宮城北部署	大崎市古川東町5-32	☎0229-22-2074
	津軽署	弘前市大字豊田二丁目2-4	☎0172-27-2800		仙台署	仙台市青葉区東照宮一丁目15-1	☎022-273-1111
	金木支署	五所川原市金木町芦野200-498	☎0173-53-3115	秋田県	米代東部署	大館市上代野字中岱3-23	☎0186-50-6130
	青森署	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-0131		上小阿仁支署	北秋田郡上小阿仁村沖田面字野中376-13	☎0186-77-2422
	下北署	むつ市金曲一丁目4-6	☎0175-22-1131		米代西部署	能代市御指南町3-45	☎0185-54-5511
	三八上北署	十和田市西二番町1-27	☎0176-23-3551		秋田署	秋田市河辺和田字和田156-3	☎018-882-2311
津軽白神センター	西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野70-82	☎0173-72-2931	湯沢支署		湯沢市田町二丁目6-38	☎0183-73-2164	
森林技術・支援センター	北津軽郡中泊町大字中里字亀山540-8	☎0173-57-9022	由利署		由利本荘市水林439	☎0184-22-1076	
岩手県	岩手北部署	八幡平市荒屋新町41-8	☎0195-72-2221	藤里センター	山本郡藤里町藤琴字大関添24-3	☎0185-79-1003	
	三陸北部署	宮古市磯鶏石崎4-6	☎0193-62-6448	庄内署	鶴岡市末広町23-37	☎0235-22-3331	
	久慈支署	久慈市夏井町大崎14-12	☎0194-53-3391	山形署	寒河江市元町一丁目17-2	☎0237-86-3161	
	三陸中部署	大船渡市盛町字宇津野沢7-5	☎0192-26-2161	最上支署	最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11	☎0233-62-2122	
	盛岡署	盛岡市北山二丁目2-40	☎019-663-8001	置賜署	西置賜郡小国町大字岩井沢581-45	☎0238-62-2246	
	岩手南部署	奥州市水沢東上野町12-17	☎0197-24-2131	朝日庄内センター	鶴岡市末広町23-37	☎0235-26-1841	
遠野支署	遠野市東館町7-39	☎0198-62-2670					

東北森林管理局 〒010-8550 秋田県秋田市中通 5-9-16 ☎018-836-2014



No.253

●発行日/令和7年4月 ●発行/東北森林管理局

●東北森林管理局ホームページもぜひご覧ください
<https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/>



本誌に使われている紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。